#  



平成23年11月9日（水）～11月14日（月）の期間，「情報センターふれあいWEEK」と題し，様々なイベント を開催いたしました。
初級手話教室，要約筆記体験，特別上映会，聴覚障害者セミナーなど盛りだくさんの内容で，多数の方 の参加をいただき，ありがとうございました。


期間中は，ボランティア室を常時開放，テーブルをサロン形式に配置して利用者にもくつろいでいただけるものとしました。

また，関係団体の方々には，お忙しいところ団体紹介用のポスター の作成をしていただき，誠にありがとうございました。

期間中は写真のようにパネルに常時展示し，情報提供（紹介）に利用させていただきました。

今後も，作成いただいた紹介用ポスターを常設できるように，設置 する場所などを検討しております。

期間中に撮影した写真を掲載しましたので，ご覧ください。


初級手話教室の一コマです。
いつもと違った座席配置で行われ，受講者同士も お互いの顔を見ながら，気楽に学習できたのではな いでしょうか。

これをきっかけに，地元の手話サークルなどで活躍していただければと思います。


ほぼ満席状態となった聴覚障害者セミナー。
聴覚障害者が病院で診察を受ける際の注意点などを， わかりやすくお話していただきました。

予定時間を少し越えましたが，参加の皆さんは真剣に聞き入ってました。

## 平成23年度 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会（報告）


（名身連外観）

（広々としたビデオライブラリー）

平成23年11月8日（火）～10日（木）の3日間，愛知県にある聴覚障害者情報提供施設の名身連聴覚言語障害者情報文化センターで開催さ れました。

この研修会の目的は，聴覚障害者向け映像制作をするにあたり，ど のような視点で映像制作していくのか，さらには改正著作権法につい ての知識，理解を深め，機器操作など技術的な範囲までのレベルアッ プを図るものです。

初日は「映像制作におけるコンセプト」をテーマに佐賀大学の文化教育学部 准教授 中村隆敏（たかとし）氏の講義，休惒を挟んで「改正著作権法で何が変わったか？」のテーマで，3名の講師からお話をし ていただきました。

小野氏の講演の中で，「二年前に著作権法が改正され，字幕制作•映像制作の環境が大きく変わると思っていたが，実際には何も変わっ ていない」というコメントがありました。

確かに，著作権法が改正され字幕制作•映像制作の環境が大きく変 わるだろうと，私個人も思っていました。しかし，細かな部分が明確 になっていないなど，なかなかすんなりとは行動に移せないというの が実情です。
今後もどのような状況になっていくのか，注意深く見ていく必要があると感じました。

2日目の講義は，ファイルベースシステム・データ管理をテーマに，三友株式会社担当者よりお話をいただきました。

以前は，映像などを残すにはテープなどの媒体が主流でしたが，今後はデ ィスクやメモリー，HDDなどへ，形態が移行しつつあります。

現在，量販店で販売されている，ビデオカメラも大半がHDDやメモリー

（全聴情協理事 小野氏） を搭載したもので，長時間，高画質で撮影できるものになってきています。


同様にインターネットの環境も，大容量，高画質のデータ転送が可能な環境が整ってきていますので，今後，情報提供施設同士がネットワークで接続し，各施設が制作した自主制作番組などを視聴できる環境の構築も可能であると，提案が出されました。

以降は，経験者コースと初心者コースに別れ，それぞれの研修を受けました。初心者コースは，2日目終了までに3分の番組を作成するのが目標。
経験者コースは，施設が作成した番組を視聴し，意見などを出しあうクリニック。制作の体制や具体的な機器操作などを学ぶ時間と大変充実したものでした。

3日目の研修では，前日の初心者コースが作成した映像作品の発表から始まり，事例発表として岩手県と石川県の事例が発表され，どちらの事例もとても参考になる内容でした。

研修最後の締めくくりは，グループディスカッション形式で，各施設での問題点や悩みなどを話し合い，意見交換を行いました。やはり，どの施設でも字幕付きビデオライブラリーの利用者が減少し ている悩みや，利用者を増やすために色々な取り組みを行なって いる事が分かりました。

次年度は中国•四国地方で開催される予定です。

（初心者コースの作品発表）

（経験者コースの様子）

アイ・ドラゴンII a（SC－1．2a）に接続して使用する簡易デジタルチューナーが，入手困難の状況となったため，対象外となっておりましたアイ・ドラゴンII a（SC－1．2a）が，アイ・ドラゴンIIIへの無償交換対象となりました。

アイ・ドラゴンIIIへ交換すると，地上デジタル放送も見ることができ，災害時の緊急放送も見られるようになり ます。

交換受付期間は2012年3月末まで，交換がまだお済みでない方は，ぜひ交換をお願いいたします。
手続き，お問い合わせは，お住まいの福祉課窓口，またはアイ・ドラゴンカスタマーセンター（FAX：06－ 4801－9316）まで。

## おすすめDVD



DVDは5部構成で，「乳幼児期」17分，「学齢期」11分，「思春期」11分，「教育に携わる皆さんへ」12分，「医療に携わる皆さんへ」8分と，それぞれ関心のある所だけを見ることも可能な作りにしています。

特筆すべき点は，ろう者にとって見やすいDVDにするため，工夫を凝らしていると いらことです。たとえば，映像の始まりや終わりには，手話で解説したりコメントしたりす る「ろう者ナビゲーター｣が登場します。

NHK手話ニュースのニュースキャスターで，ご自身も1歳の子の親である小野広祐 さんが，このナビゲーターを務めて下さいました。画面の構成にもこだわっています。

聞こえる出演者が声で話している時には，その隣に，出演者よりも大きな手話通訳者の映像が映し出されます。
一般のテレビニュースに付けられるような小さな手話通訳の映像では，手話が見づら いからです。

そうした大きな画面の中で通訳を行なっているのは，自分も聞こえない親を持つ，コ ーダの通訳者たちです。


このような，ろう者に見やすい画面作りは，7人のDVD制作委員のうちの4人を占める，ろう者委員のア イディアに拠るものです。

一方で，このDVDは，全体に字幕や音声をつけて，手話がわからない人にも内容が伝わるようにしてい ます。

聞こえるおじいちやん・おばあちやんや親戚，保育園•幼稚園•学校の先生，子どもの友達やその親，病院の先生や看護師さんなど，コーダが育っていく生活環境で関わりのある聞こえる人にも見て頂いて，み んなで情報を共有して頂ければと思います。

また，手話通訳者や教員の研修，教員や医療従事者の養成の場などでも，教材として活用して頂けれ ば，幸いです。
（社会福祉法人聴力障害者情報文化センターホームページより引用）
このDVDは，字幕付きビデオライブラリーとして，貸出対象となっております。
個人視聴はもとより，手話サークルなどでの学習教材などに使用してみてはいかがでしょうか？


## 9月25日開催

## 第2弾 「カラーセラピー入門」



女性参加者に人気のある講座の一つです。
自分が何気なく選んだ色から，その時の心情や心理状態を診断してもらったり，個人個人に似合ら色を探したりと，とても興味深 い内容の講座でした。

参加者からのアンケートには，「色を選ぶのも自分流，今後は自分に似合ら色を考えてみます。」と言った意見や，カラーセラピー そのものに興味を持たれた方もいらっしゃるようでした。
右下の画像は，同じ画材を使って参加者に描いていただいたパステル画ですが，人により色使いやデザイン，色調まで全く違う作品が出来上がり，額に入れると，画家が描いたような作品に早変わり！。

お部屋に飾っても申し分ないものになっています。
皆さんも，自分に似合ら色を探してみませんか？


## 10月20日開催

## ちょっと工夫で「エコなお洗䍜」



普段何気なく行なっているお洗濯。
洗剤の役割や，機能って考えてみたことありますか？
今回の講座は，様々な実験を交えて効率よく賢くお洗濯する方法 を教えていただきました。

右下の画像では，水を入れたビーカーに1円玉を浮かべ，そこに家庭用洗剤を数滴垂らしてみると…。1円玉が水中に沈んでいきま した。
これは，家庭用洗剤（界面活性剤）が，水 と油のように本来は混ざり合わない性質を持 つもの同士をなじませる効果が現れた証拠 です。

普段は意識しない洗剤の効果や，役割を学ぶことで，少しだけ楽しく（賢く）お洗濯す る方法を学べたのではないでしょうか。

（洗剤の効果の実験）


